

利用例 -泊まりサービスを利用の場合-



小規模多機能ぼやあ樹では、毎月、地域の病院や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、介護老人保健施設など、さまざまな機関の皆様よりご相談をお受けしております。

そこで、実際にぼやあ樹へご利用となられたケースの中から、在宅生活を継続するために、同居のご家族様の都合等もあり、小規模の泊まりサービスを利用されたケースを紹介させていただきます。



Aさん: キーワード【同居家族が就労+1 人の時間が心配】

【ポイント】本人(Aさん)・家族ともに一緒に自宅生活を送ることを希望しているが、同居の家族は平日就労のため仕事で、留守の間 Aさんは自宅で 1 人となる。その間、転倒や火の元が心配となるため、せめて平日は安心できる環境で過ごしてもらい、土日は家族で過ごす生活を希望され、ぼやあ樹へ相談となる。

	月	火	水	木	金	土	日
サービス	泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	デイサービス (夕食後帰宅)	自宅で家族と 過ごされる。	自宅で家族と 過ごされる。
支援内容	・平日の泊まりサービスを中心としてご利用され、金曜日に夕食を召し上がって帰宅される。 ・定期的な利用が無い土日も、必要があればデイや泊まり、訪問サービスを随時対応。 ・ご家族からの要望もあり、服薬はぼやあ樹看護師にて管理し、金曜日に土日分の薬をご家族へお渡しする。						



Bさん: キーワード【同居家族が就労(完全シフト制)+1 人の時間が心配】

【ポイント】本人(Bさん)・家族ともに一緒に自宅生活を送ることを希望しているが、同居の家族は毎月完全シフト制(週単位で勤務変更)で仕事をしているため、一度は Bさんの施設入所を検討。しかし、Bさんが自宅での生活を希望していることもあり、家族の仕事スケジュールに合わせた柔軟なサービスを利用しながら、在宅生活を送れるようにするためにぼやあ樹へ相談となる。

例●1週目(夜勤勤務)

月	火	水	木	金	土	日
泊まり	泊まり	泊まり	泊まり	デイ	(自宅)	(自宅)

例●2週目(遅番 11:00~19:00)

月	火	水	木	金	土	日
デイ (夕食後帰宅)	デイ (夕食後帰宅)	デイ (夕食後帰宅)	デイ (夕食後帰宅)	デイ (夕食後帰宅)	デイ (夕食後帰宅)	(自宅)

支援内容

- ・家族の週単位の勤務(夜勤/早番/遅番)に合わせて利用形態を変更。
- ・事前に翌月分のシフトスケジュールを家族と共有・確認。
- ・事前に利用が無い予定だった日も、必要があればデイや泊まり、訪問サービスを随時対応。